

防災対策

防災ラジオ導入は2020年か…？ 高齢・障害世帯など先行導入すべきです

「情報収集システム」「情報管理システム」「情報伝達システム」(防災行政無線のデジタル化、緊急情報配信)(右図)



11月6日の区議会震災対策調査特別委員会で「災害時情報収集・管理・伝達システムの導入方針」の報告がありました。来年度から総額11億円余りをかけて、「情報収集システム」「情報管理システム」「情報伝達システム」の更新や新システム導入を行うものです。区としての正確な情報収集は、大前提

ですが、最終的に住民全体に正確な情報が迅速・確実に伝わる「情報伝達システム」の改善が非常に重要になります。住民が災害時の情報を受け取る手段は、防災行政無線のスピーカー放送、スマートフォン・パソコンなどで電子メールやアプリを使った配信、テレビラジオ

の導入は可能とも答えています。いつ起こってもおかしくない首都直下地震などへの備えを考えると、高齢者や障害者世帯への先行的な防災ラジオの導入配布を行うべきと考えます。みなさんのご意見をお寄せください。

いつ起こってもおかしくない首都直下地震です…
防災行政無線のデジタル化と並行して導入可能では？

防災ラジオを加えるものです。区は、防災ラジオの導入を、来年度システム1のデジタル化後に実証実験も行い、2020年からとしています。しかし、デジタル化すれば防災ラジオの導入は可能とも答えています。

この秋、ちょっと出かけてみませんか…
日暮里マルシェとものづくりスポット



11月17日、18日
「北海道くしろ!旬!秋の味覚市」...釧路市はじめ8市町村のうまいものが集まります。(日暮里駅前イベント広場で開催)



11月19日~12月2日
あらかわモノスポ2018
区内のモノづくり見学・体験もできます。
(ゆいの森で開催)



それにしてもライフのすぐそばに出店。町屋1丁目は住宅地の入り口です。



区内商業の在り方を本気で考える時期では…
「最近セブンが増えたね」という会話を小耳にはさみました。町屋齋場に行く途中のヤマナカ食品さんの跡地に集合住宅ができ、その1階にセブンイレブンが開店。この間、旭電化通り沿いのライフと隣り合わせの旧カネヨ石鹸の後に同じくセブンイレブンが出店。これで、町屋1丁目から尾竹橋通り、旭電化通りから都電熊野前駅の向かいまで、なんと5店舗となりました。確か私が町屋の地に移り住んだ20数年前は、尾竹橋通りの1店舗だけでした。他のコンビニも出店してあり、いつの間にか食料品、雑貨の購入は、コンビニかスーパーでしか出来なくなってしまう。確かに便利さもありませんが、果たして区内商業はこれでよいのか？いずれも状況によっては撤退もあるのです。本気で区内商業のあり方を区民とともに考える時だと思えます。(横山幸次)

裏面 町屋234丁目の
防災まちづくり...など

定例法律相談会
12月3日(月)
午後6時~8時
横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などご紹介いたします。
生活相談は、随時受付しています。
TEL&FAX 3895-0504
不在時は、留守電へ、後で連絡します。
区役所控室 3802-4627

横山幸次

日本共産党荒川区議会議員

区政報告
ニュース

713

2018年11月11日
発行 日本共産党区議団
3802-4627
fax 3806-9246
arajcp@tcn-catv.ne.jp

横山区議事務所
荒川区町屋5-3-5
3895-0504
Eメールアドレス
kouji.office@gmail.com

町屋事務所のメールアドレスを変更しました。
kouji.office@gmail.com
です...

町屋2,3,4丁目は道路拡張だけでなく住宅耐震化、共同建て替えなど加速を

電柱等の移設や町屋4丁目付近ふれあい館建設など犠牲者も出さないため、本格的な木造密集地域改善を

11月6日、荒川区土地開発公社の評議員会がありメンバーの一人として出席しました。現在区に代わって公有地を

購入している土地開発公社は、約12,000㎡、金額にして約40億円分を保有しています。町屋4丁目を中心にした4路線の生活道路拡幅事業に

関わる用地取得はわずかであり、5月の時点からそんなに進捗していません(下表)。

一定道路の拡幅が進んだところも見受けられますが、道路の内側の居住区域の耐震化、不燃化は、これからといった状況です。この地域は、災害

力を尽くします。

緊急課題です。実現に向けて



町屋234丁目
主要生活道路拡幅事業

	進捗率	測量済
A号線	36.54%	60%
B号線	0.95%	13%
C号線	5.33%	40%
D号線	19.86%	50%

不燃化特区の優先整備
路線(事業は2021年まで)
測量済みは進捗率を含む

区民アンケートにご協力ください

みなさんのお宅に第27回区民アンケートをお届けします。

11月と2月に開催される区議会や予算特別委員会などで、区民の声を届けて質問をしていきます。

主役であるみなさんの率直なご意見ご要望をぜひお寄せください。



シルバーへの区の委託事業は10月分(11月15日支払い)から引上げります

シルバー人材センターへの区の委託事業は、児童通学案内・学校安全推進・児童下校時見守り・学校夜間管理・学童クラブ見守り・保育園見守り・自転車置場整理・自転車等放置防止指導警告・児童遊園清掃・公園内トイレ清掃・運動場受付管理・野球場駐車場受付があります。

生きがい就労の位置づけで支払われるのは賃金ではなく「配分金」とされています。しかし、多くの高齢者は生活費の補充として就労しています。

日本共産党は10月の最賃引上げ(東京は958円 985円)に合わせてシルバーとの契約を見直し、配分金は最賃を下回らないよう引上げを繰返して求めています。

事業を委託している教育委員会・保育課・児童青少年課・道路公園課・施設管理課・スポーツ振興課が其々、契約変更を行い10月分から引き上げとなります。



こんにちは！
私たちは、60歳以上の方が働くことを通じて、生活費の補填を得るとともに地域社会の活性化に貢献する団体です。

アベノミクスで増加…富裕層資産 大企業役員報酬、自民党への献金!

5年間にわたるアベノミクスの成果のベスト3は、2倍増となった富裕層上位40人の金融資産、1.8倍増となった大企業の役員報酬額、1.7倍となった自民党への企業・団体献金です。そして、労働者・国民には、貯蓄ゼロ世帯増、過労自殺・精神疾患の労災件数増、非正規雇用増、ワーキングプア増、文教予算減、実質賃金減、家計消費減、労働分配率減が押しつけられています。見るのもつんざりする惨憺たる実態です。確かに大企業と富裕層

